

大阪労山「山の教室」

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されると予定が変更になることがあります。ご注意ください。原則として実技や事務所でしかできない座学は延期、リモートでも開催可能な講座は実施の方向で進めています。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月7日 (木)		ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	12
4月10日 (日)		ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	12
4月19日 (火)		パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
4月20日 (水)		春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
5月17日 (火)		ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月22日 (日)		ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月21日 (土)		地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月22日 (日)		地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月25日 (水)		夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	12
6月8日 (水)		応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	12
6月14日 (火)		遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
7月12日 (火)		遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
9月1日 (木)		岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月4日 (日)		岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月4日 (火)		パーティー論リーダー論 応用編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月5日 (土)		地形図の読み方 ステップアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月6日 (日)		地形図の読み方 ステップアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月15日 (火)		遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月7日 (水)		冬山の気象	座学	高田和孝	山本賢治	¥500	—
12月13日 (火)		遭難事例研究(積雪期) 応用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	—
1月17日 (火)		山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12

◆6月・7月の講座

➤ 応急手当 入門編 座学

日時：6/8 (水) 19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500円

申込：延期・もしくは中止予定

山で仲間がけがをしたりや病気になったとき「何をしたらよいかわからない」「かえって悪化させるかもしれない」との思いから応急手当に踏み切れないということがあるようです。この講習会ではそのようなことがないように JPTEC のテキストに準じて傷病者への対応手順を学びます。また傷病者への取りつき方、頸椎保護、回復体位、けが（洗浄、止血、ドレッシング）、よくあるねんざ・骨折の手当、熱中症対策などを皆さまと一緒に勉強しましょう。

※この講座は講師が医師である関係で、延期、中止の可能性がります。

➤ 遭難事例研究（無雪期）入門編 座学

日時：6/14（火）20:00～21:30

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S69930015/>



事故に遭わないためには、他人の事故から教訓を学ぶことが有益です。ところが事故の雑誌記事や事故報告書はなかなか読みにくいもの。そこでこの講座では「どう読み込めばいいか」の事例を講演します。会社などで事故分析に使われていたツリー分析という図形を使い、パワーポイントなどで分かりやすくお話ししますので、初めての方もご安心下さい。

今回の事例は…

A：トムラウシ山遭難（2009年7月16日）：低体温症で8人死亡した事故です。

[文献1]「トムラウシ山遭難事故調査報告書」でWEBを検索。

[文献2]羽根田・飯田・金田・山本「トムラウシ山遭難はなぜ起きたのか」ヤマケイ文庫2012

B：北岳滑落遭難（2007年6月）：生還の教訓を学びます。

[文献1]羽根田治『滑落遭難』（ヤマケイ文庫2013年）p. 172

➤ 遭難事例研究（無雪期）実用編 座学

日時：7/12（火）20:00～21:30

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S43391928/>



事故が起きた時、労山大阪府連の仲間たちは、どこにまず連絡し、どのように行動して対処してきたのでしょうか？労山大阪府連S会の事故2011年9月での実例[文献1]から教訓を探ります。

さらに、引率したガイドさんが訴えられた事故の例として、10月20日のブリザード遭難[文献2]を考えます。

[文献1]中川和道「六甲山西山谷での行方不明死亡事故は 私たちに何を問いかけるか(増補版)」、大阪労山ニュース2012年6月号21-25ページ、『登山時報』2012年6月号20ページ。

[文献2]「10月のブリザード」、羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書2015年、pp.51-71